

## 令和2年度 事業所による自己評価結果（公表）

事業所：ララスマイル 事業：放課後等デイサービス 公表日：令和2年11月 回答数：10

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	7	3		特徴の異なる4つの部屋を使い分けている。	屋外での遊びの機会を増やしていきたい。
	2	8	2		法令を遵守し、ご利用者の状況等により加配での配置も行っている。	
	3	9	1		スロープ・手すりを設置。	
業務改善	4	8	2		打合せ・ミーティング・振り返りの機会を設けている。	
	5	10			ご利用者・ご家族からの意見等は日々のミーティングで共有・検討している。	
	6	9	1		書面及びホームページでの公開を行っている。	
	7	1	7	2		現時点では第三者評価は実施を考えていないが、必要に応じて法人として検討していく。
	8	6	4		研修参加及び研修報告を実施している	今年度はコロナ禍ということもあって研修の機会が少なかった。Zoomなどを活用した研修も検討していく。
適切な支援の提供	9	10			支援会議を実施のうえ計画を作成している。	
	10	10			発達年齢・特性に応じたツールを作成している。	
	11	10			毎日プログラム、活動内容、支援方法の検討を行っている。	
	12	10			//	

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
適切な支援の提供	13	個々の状況や特性に応じた活動をとおして、支援が提供されていますか。	10			目標やねらいがより明確になるように工夫している。	より個別にきめ細やかな支援が提供できるよう、支援の振り返りや検討の機会を増やしていく。
	14	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9	1		状況に応じた日課組み。 長期休暇時は日々できないような活動も計画している。	
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	10			個別と集団活動を織り交ぜた活動プログラムを立案している。	
	16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10			職員の勤務体制に合わせ、2回に分けて行っている。	
	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	1		当日に振り返りができるよう業務の内容と実施時期等の見直しを図った。	
	18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	1		記録のとり方を変更した。	
	19	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9	1		日々の経過に応じて、必要に応じてモニタリング時期に計画の変更を行っている。	
関係機関や保護者との連携	20	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	10				
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10			児童発達管理責任者だけでなく、現場担当者も参加する機会を設けている	
	22	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	9	1		保護者と学校から協力いただき、時間変更の事前確認を行っている。	
	23	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	8	2			
	24	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	3		ケースによっては児童発達支援及び保育園の訪問を行った。	
	25	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	10			独自の引継ぎ書類の作成、提供や「つながる支援ファイル」を活用している。	
	26	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	6		専門機関と連携している。	

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
	27	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	6	3		地域行事の参加の機会はあるが、より直接関わる機会を増やしていきたい。
	28	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	9	1		委員をしている。セミナーの開催。	
	29	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10			連絡ファイルの内容を見直し、共通理解を図れるよう工夫している。	定期的な面談以外にも情報を共有できるよう、今後も工夫していく。
保護者への説明責任等	30	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7	3			より多くの方の参加や保護者間のつながりがもてるような企画を実施していく。
	31	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10				
	32	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	1		必要に応じて面談・家庭訪問を行っている	お迎え時でも相談しやすい環境づくりに努めていく。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10			意見があった場合は職員で共有・すぐに対応を検討	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	5			行事や外出など前もってお知らせできるよう、計画的に実施していく。
	35	個人情報に十分注意しているか	10				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	6	2		より地域の方との交流の機会が設けられるよう、行事の企画を行っていきたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	10			職員会議で定期的に確認を行っている。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9		1	災害対応マニュアルを整備し、定期的に訓練を実施している	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	2		セルフチェックの実施。	法人での研修会を実施していく。

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	41	8	2			
	42	7	3		事前確認。 対応の際はダブルチェックを実施	
	43	10			日誌への記載。職員会議での検討。	

\*この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。